

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成15年8月4日

上場会社名 株式会社 日本システムディベロップメント (コード番号:9759 東証・大証第1部)
 (URL http://www.nsd.co.jp/)
 問合せ先 取締役社長 小岸 勲
 I R 室長 山本 健二 (TEL:(03)3342-2981)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高等の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 (無)

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況(平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(1) 連結売上高等 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	6,203	4.0	155	34.6	171	28.7
(参考)15年3月期第1四半期	5,967	-	237	-	240	-
(参考)15年3月期	36,705	-	4,891	-	4,935	-

(注) 売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

[売上高等に関する補足説明]

平成16年3月期第1四半期の当社グループの業績につきましては、情報サービス部門、ソフトウェアプロダクト部門、人材派遣部門ともに概ね予想通りに推移いたしました。

売上高につきましては、前年同期に比べて236百万円増加しておりますが、業種別ではサービス業、運輸・通信業向けの売上が前年に比べて堅調に推移しております。また、ソフトウェアの開発期間の短縮化に伴い、期末に集中していた売上の計上が各月に緩やかではありますが分散化される傾向にあります。

なお、経常利益につきましては、ソリューション・パッケージソフトの販売をベースとした提案型ビジネスの拡大に要する人材育成コスト及び日本アイデントラス(株)など新規子会社の立ち上げコストが先行投資として発生していることから、前年同期に比べて69百万円の減少となっております。

[当社の四半期業績の特性]

当社グループの売上高につきましては、顧客の検収が年度の節目である第2四半期(9月)及び第4四半期(3月)に集中するため、売上に占める第1・第3四半期の比重は低くなる傾向があります。また、第1四半期は新規採用者の研修期間にも当たっており、1年の内で最も業績水準の低下する期間となっております。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
 該当事項はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	17,200	1,500	700
通期	38,700	4,800	2,300

[業績予想に関する定性的情報]

当社グループの第1四半期の売上高等は概ね当初の予想どおりに推移しておりますので、現時点では、平成15年5月16日に発表した中間期及び通期の予想に変更はありません。

但し、業績予想につきましては、現時点で合理的と判断される一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と異なる場合があります。

(添付資料)

[参考1]

部門別売上高(連結)

(単位:百万円、%)

	当第1四半期 自平成15年 4月 1日 至平成15年 6月30日		(参考)前第1四半期 自平成14年 4月 1日 至平成14年 6月30日		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
情報サービス	5,524	89.1	5,314	89.1	210	4.0
ソフトウェアプロダクト	408	6.5	446	7.5	38	8.5
人材派遣	271	4.4	206	3.4	65	31.6
合計	6,203	100.0	5,967	100.0	236	4.0

[参考2]

平成16年3月期第1四半期 個別業績の概況(平成15年4月1日～平成15年6月30日)

(1)売上高等

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	5,272	3.9	294	3.3	317	2.2
(参考)15年3月期第1四半期	5,072	-	304	-	324	-
(参考)15年3月期	32,567	-	5,035	-	5,106	-

(注) 売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

(2)平成16年3月期の業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	15,000	1,800	900
通期	33,400	5,100	2,700

業績予想につきましては、現時点で合理的と判断される一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と異なる場合があります。

(3)部門別売上高

(単位:百万円、%)

	当第1四半期 自平成15年 4月 1日 至平成15年 6月30日		(参考)前第1四半期 自平成14年 4月 1日 至平成14年 6月30日		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
ソフトウェア開発	4,244	80.5	3,977	78.4	267	6.7
コンピュータ室運営管理	671	12.7	709	14.0	38	5.4
ソフトウェアプロダクト	356	6.8	385	7.6	29	7.5
合計	5,272	100.0	5,072	100.0	200	3.9